令和7年 第2回(3月) 筑紫野市議会定例会
【建設環境常任委員会 委員長報告】

議案第15号『筑紫野市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定』の件について、審査の経過と結果をご報告いたします。

本件は、地方自治法の改正に伴い、本条例の条項にずれが生じたために、本条例の一部を改正するものです。

討論はなく、採決の結果、全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上、報告を終わります。

令和7年 第2回(3月) 筑紫野市議会定例会
【建設環境常任委員会 委員長報告】

議案第22号及び議案第23号について、審査の経過と結果をご報告いたします。

まず、『議案第22号 令和6年度筑紫野市水道事業会計補正予算(第4号)』の件について、ご報告いたします。

本件は、事業費確定による補正予算で、収益的収入を3,103万円増額、収益的支出を600万円増額し、また、資本的収入を2,780万円減額、資本的支出を4,200万円減額するものです。

委員会では、収益的収入について、水道加入金が増額となっている要因について質疑があり、執行部からは、集合住宅が1棟立つと複数件の加入があるため、加入金の金額が増えているとの答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、『議案第23号 令和6年度筑紫野市下水道事業会計補正予算（第3号）』の件について、ご報告いたします。

本件は、事業費確定による補正予算で、収益的収入を4,495万6千円増額、収益的支出を1,703万3千円減額し、また、資本的収入を1億760万円減額、資本的支出を1億748万1千円減額するものです。

質疑・討論はなく、採決の結果、全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上、報告を終わります。

令和7年 第2回(3月) 筑紫野市議会定例会
【建設環境常任委員会 委員長報告】

『議案第30号 令和7年度筑紫野市農業集落排水事業特別会計予算』の件について、ご報告いたします。

本予算は、主に処理区の維持管理と借入金の償還に関するものでございます。

委員会では、高資本対策経費の定義について質疑があり、執行部からは、農業集落排水施設の整備が都市部に比べて割高になるため、地方公営企業の繰出金の通知に基づき、一般会計から繰り入れているものであるとの答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上、報告を終わります。

令和7年 第2回(3月) 筑紫野市議会定例会
【建設環境常任委員会 委員長報告】

議案第34号及び議案第35号について、審査の経過と結果をご報告いたします。

まず、『議案第34号 令和7年度筑紫野市水道事業会計予算』の件について、ご報告いたします。

本予算は、筑紫野市の水道供給に関するものです。

委員会では、債務負担行為の水道情報システムクラウドサービスにより、今までとどう変わるのか、との質疑があり、執行部からは、全国的なシステム標準化の動きの中で、市民に分かりやすいよう納付書など帳票の共通化が進むのではないかと考えている、との答弁がありました。

また、一委員から、収益的支出において浄水場の運転管理委託料や電気料金は増額となっているが、検針委託料が減額となっている理由は、との質疑があり、執行部からは、運転管理委託料は契約更新の時期であり、労務単価が上がったことにより増額している。電気料金は昨今の電気料金高騰を踏まえ増額している。検針委託料は入札の結果、減額となっ

たものであるとの答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、『議案第35号 令和7年度筑紫野市下水道事業会計予算』の件について、ご報告いたします。

本予算は、筑紫野市の下水道事業の運営に関するものです。

委員会では、老朽管を耐震管に更新したらどれぐらの効果があるかとの質疑があり、執行部からは、メーカーが数値で表しているものはないが、地震の際に結節部が動くことにより地震に耐えることができるため、そのような製品を使って工事を行っているとの答弁がありました。

また、一委員から、一般会計繰入金のうち、不明水の処理に要する経費が昨年度に比べ大きく増えている理由についての質疑があり、執行部からは、不明水が発生する原因として、井戸水世帯は認定水量のため実際の使用水量と異なる場合があること、大雨が降った際にマンホールに水が流れ込むこと

があるが、過去の年間降水量が増えていることから、不明水の量が増えると予測し、予算を計上しているためであるとの答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上、報告を終わります。